

平和人権フィールドスタディ(旧科目名「国際平和交流セミナー」)

<2026 年度募集要項>

「平和人権フィールドスタディ」は、教員の指導のもとで現地におけるフィールドワーク・講演・討論などを通して、平和な世界づくりに貢献する「地球市民」を育てようとする正課の教学プログラムです。毎年、夏期休暇の期間を利用し担当教員のガイドのもとで様々な地域を訪れ、現場に身をさらし、五感で感じ取る国際的な体験学習を通して、世界平和の構築、国際理解と協力の道を探ります。

2026 年度は 4 つのプログラムを実施します。以下の募集概要、及び各プログラムのシラバスを熟読の上、申込みをしてください。

1. 応募資格

下表の開講学部[※]に所属し、且つ、配当回生に該当している正規生。

※入学年度により、受講登録する科目名が異なります。

学部		入学年度	配当回生	受講登録する科目名
法学部・産業社会学部・国際関係学部・ 文学部・映像学部・経済学部・ 情報理工学部・スポーツ健康科学部・ 食マネジメント学部・経営学部		2020 年度以降入学	2 回生以上	平和人権フィールドスタディ
		2019 年度以前入学	1 回生以上	国際平和交流セミナー
理工学部	環境都市工学科以外 の学科	2020 年度以降入学	2 回生以上	平和人権フィールドスタディ
		2019 年度以前入学	1 回生以上	国際平和交流セミナー
	環境都市工学科	2022 年度以降入学	2 回生以上	平和人権フィールドスタディ
		2021 年度以前入学	1 回生以上	国際平和交流セミナー
生命科学部		2020 年度以降入学	2 回生以上	平和人権フィールドスタディ
		2017~2019 年度入学	1 回生以上	国際平和交流セミナー
薬学部		2020 年度以降入学	2 回生以上	平和人権フィールドスタディ
		2015~2019 年度入学	1 回生以上	国際平和交流セミナー
政策科学部		2022 年度以降入学	2 回生以上	平和人権フィールドスタディ
		2018~2021 年度入学	1 回生以上	国際平和交流セミナー
総合心理学部		2021 年度以降入学	2 回生以上	平和人権フィールドスタディ
		2017~2020 年度入学	1 回生以上	国際平和交流セミナー

<以下の学生は、応募できません>

- 秋学期に留学・休学予定、春学期卒業予定の学生（通年科目のため）。
- 過年度に同科目（「国際平和交流セミナー」としての受講も含む）の単位を修得している学生（プログラムが異なっても、同一科目受講となります）。

2. 実施概要

(1) 開講クラス

プログラム名	科目名(クラス)	担当教員
いまこそ『日韓』を知ろう—プサン、ソウルと関西で学ぶ日韓関係の歴史と現在・未来	平和人権フィールドスタディ (GR)	鄭 雅英 先生 (経営学部)
子どもの権利を考える～フェアな社会を創る一歩を学ぶ～	平和人権フィールドスタディ (GS)	秋吉 恵 先生 (共通教育推進機構)
減災まちづくりプログラム いのちを守る知恵を学ぼう—災害復興のプロセスに学ぶ被災者へのまなざし ■大船渡・夏祭りチーム ■檜葉・聞き綴りチーム	平和人権フィールドスタディ (GT)	山崎 智文 先生 (共通教育推進機構)
戦争と平和の現在——首都 東京で考える分断と対立の構図	平和人権フィールドスタディ (GU)	山崎 文徳 先生 (経営学部)

(2) 事前・事後学習、活動報告会について

以下、全ての講義および現地学習に出席する必要があります(成績評価の対象です)。

「場所」についてはプログラムの進行にあわせて設定・変更されることがあります。

<全クラス合同>

内容	日程	時限	場所
事前学習Ⅰ	6月20日(土)	3限・4限	OIC B374(コロキウム)
活動報告会	11月21日(土)	3限・4限	OIC B374(コロキウム)

<GR_いまこそ『日韓』を知ろう—プサン、ソウルと関西で学ぶ日韓関係の歴史と現在・未来>

内容	日程	時限	場所
事前学習Ⅱ	7月28日(火)	12時～ 3限・4限	国際平和ミュージアム 衣笠・恒心館 KS201
事前学習Ⅲ	9月3日(木)	3限・4限	OIC・B275
現地学習	9月4日(金)～9月10日(木)	6泊7日	釜山/ソウル
事後学習Ⅰ	10月3日(土)	3限・4限	OIC・B275
予備日	11月14日(土)(予備)	3限・4限(予備)	衣笠・学術館 GJ307

※上記以外にも、2027年1月末(あるいは2月初)頃に韓国の学生を立命館に迎えて交流プログラムを実施予定

<GS_子どもの権利を考える～フェアな社会を創る一歩を学ぶ～>

内容	日程	時限	場所
事前学習Ⅱ①	6月25日(木)	5限	オンライン
事前学習Ⅱ②	7月2日(木)	5限	オンライン
事前学習Ⅲ	7月9日(木)	5限	オンライン
実習準備	7月27日(月)	2限・3限・4限	OIC・AN411
現地学習	8月3日(月)～8月9日(日)	6泊7日	カンボジア
事後学習Ⅰ①	10月1日(木)	5限	オンライン
事後学習Ⅰ②	10月8日(木)	5限	オンライン
事後学習Ⅱ①	11月5日(木)	5限	オンライン
事後学習Ⅱ②	11月19日(木)	5限	オンライン

<GT_いのちを守る知恵を学ぼう—災害復興のプロセスに学ぶ未災者へのまなざし>

内容	日程	時限	場所
事前学習Ⅱ	7月4日(土)	3限	神戸市
事前学習Ⅲ	7月11日(土)	3限	衣笠・学術館 GJ307 (予定)
現地学習【大船渡】	8月3日(月)~9日(日)	6泊7日	岩手県
現地学習【檜葉】	8月31日(月)~ 9月6日(日)	6泊7日	福島県
事後学習Ⅰ	10月10日(土)	3限	キャンパスプラザ京都 6階 第1講習室 (予定)
事後学習Ⅱ	10月31日(土)	3限	衣笠・興学館 K0103 (予定)

<GU_戦争と平和の現在—首都 東京で考える分断と対立の構図>

内容	日程	時限	場所
事前学習Ⅱ	7月30日(木)	1限・2限・3限・4限	キャンパスプラザ京都 6階 第1講習室
事前学習Ⅲ	8月7日(金)	1限・2限	キャンパスプラザ京都 6階 第1講習室
事前学習Ⅳ	8月21日(金)	1限・2限	キャンパスプラザ京都 6階 第1講習室
現地学習	8月24日(月)~28日(金)	4泊5日	東京
事後学習Ⅰ	10月17日(土)	1限・2限	01C・B275
予備日	10月18日(日) (予備)	1限・2限 (予備)	01C・B275

(3)参加費について

- ・参加費は主に、宿泊費、交通費等に充てられます (現地での飲食代等は、別途必要です)。
- ・現地集合・現地解散のプログラムは、自宅~現地間および現地での交通費、施設への入場料については自己負担となります。プログラムによっては、現地活動費用として別途費用を徴収します。
- ・徴収した参加費は、精算・返金しません。
- ・自身の事情でキャンセルされた場合、キャンセルにかかる費用はキャンセル者負担となります。(現地活動で利用するバスなど、キャンセルによって参加者の負担額が増える場合は、キャンセル者に負担いただきます)

プログラム名	参加費 (予定)	振込締切日
いまこそ『日韓』を知ろう— プサン、ソウルと関西で学ぶ 日韓関係の歴史と現在・未来	110,000円程度 ※主に交通費(空路、一部の現地移動交通費)、宿泊費、 施設入場料、海外旅行保険料等に充てられます ※海外旅行保険は大学で一括して加入します	6月26日 (金)
子どもの権利を考える~フェ アな社会を創る一歩を学ぶ~	200,000円~230,000円程度 ※主に交通費(空路、一部の現地移動交通費)、宿泊費、 海外旅行保険料等に充てられます ※海外旅行保険は大学で一括して加入します	
【減災まちづくりプログラム】 いのちを守る知恵を学ぼう— 災害復興のプロセスに学ぶ未 災者へのまなざし	【大船渡・夏祭りチーム】45,000円 【檜葉・聞き綴りチーム】45,000円 ※主に宿泊費、会議室利用費、消耗品費等に充てられ ます※現地集合・現地解散のプログラムです	
戦争と平和の現在 — 首都 東京で考える分断と 対立の構図	42,000円程度 ※主に宿泊費、現地移動交通費、施設入場料等に充 てられます※現地集合・現地解散のプログラムです	

※参加費は5月中旬に決定予定で、moodle+Rでお知らせします。

1) 参加費の振込みについて

下記口座に振り込んでください。プログラムごとに口座番号が異なりますので注意してください。

銀行		0009-三井住友銀行
支店		946-クロッカス支店
口座種別・名義		普通預金-ガクリツメイカ
口座番号	いまこそ『日韓』を知ろう	5523149
	子どもの権利を考える	5523157
	減災（大船渡）	5523144
	減災（檜葉）	5523152
	戦争と平和の現在	5523127

※振込締切日：6月26日（金）

- ・払込票（紙）は配付しません
- ・ネットバンキングからの振込も可能です
- ・振込手数料は各自で負担してください
- ・本人名義で振込のうえ、備考欄がある場合は学生証番号を記載してください

2) 奨学金について

①立命館大学 学びのコミュニティ学外活動奨励奨学金（正課授業）

対象：「減災まちづくりプログラム」「戦争と平和の現在——首都 東京で考える分断と対立の構図」

「立命館大学 学びのコミュニティ学外活動奨励奨学金」は、授業における学習活動について、当該授業を受講している学部学生の活動費用の一部相当額を奨学金として給付することによって奨励し、主体的、かつ、能動的に学ぶ学生の学習集団を育成することを目的とした給付型奨学金です（返済不要）。

本奨学金を受給するためには、受講後に「学習活動報告書 兼 奨学金給付願」と「振込口座届出書」を指定締切日（事務局より後日案内します）までに提出する必要があります。これら書式の提出がない場合や、途中で辞退した場合等は、給付対象にはなりませんのでご注意ください。詳細は、moodle+R の各クラスのコースニュースを確認してください。

②立命館大学 海外留学チャレンジ奨学金

対象：「いまこそ『日韓』を知ろう」「子どもの権利を考えるプログラム」

「立命館大学 海外留学チャレンジ奨学金」は、プログラムへの参加を奨励し、参加費用の一部を補助するもので、本来参加費として必要な金額から、予め奨学金額（いまこそ『日韓』を知ろうプログラム：30,000円、子どもの権利を考えるプログラム：50,000円）を差し引く形で給付します（本要項に記載している参加費は、奨学金差引後の金額です）。返済不要の奨学金ですが、プログラムを途中で辞退した場合、自己都合により現地実習に参加しなかった場合等は、奨学金の対象から外れることとなり、参加費に加え、奨学金額（いまこそ『日韓』を知ろうプログラム：30,000円、子どもの権利を考えるプログラム：50,000円）を追加でお支払いいただきます。

本奨学金を受給するためには、「立命館大学海外留学チャレンジ奨学金受給者 誓約書」を指定締切日（事務局より後日案内します）までに提出する必要があります。誓約書の提出がない場合、奨学金対象にはなりませんのでご注意ください。詳細は、moodle+R の各クラスのコースニュースを確認してください。

3. 受講登録・選考について

各プログラムとも定員が設定されています。申請後、選考科目登録時の申請内容等により選考を行います（語学レベルは問いません）。

(1) 受講登録方法（選考科目登録）

教養教育センターホームページ、「在学生の皆さんへ」から選考科目登録を行ってください。

【登録期間】 4月6日（月）AM10:00～4月13日（月）AM10:00まで

【申込みサイト】 <https://secure.ritsumei.ac.jp/students/liberalarts/student/>

(2) 受講許可者発表について

教養教育センターホームページ、「在学生の皆さんへ」で発表します。

【受講許可者発表】 4月20日（月）PM1:00

【受講許可者確認ページ】 <https://secure.ritsumei.ac.jp/students/liberalarts/student/>

【「履修状況確認」画面反映日時】 5月8日（金）AM6:30

4. プログラム参加にあたっての注意

- ・応募人数が5名未満の場合や現地情勢等により、プログラムを開催しない場合があります。
- ・正課科目であるため、プログラム開始日から終了日まで全員が同じ行動をとります。途中参加や途中離脱、教員の認めていない単独行動は認めません。
- ・夏期休暇中の現地研修に加えて、春 Semester に事前学習、秋 Semester に事後学習、活動報告会を行います。事前・事後学習、報告会の日程を各プログラム概要で必ず確認し、出席できる場合のみ申込みをしてください。追試験日程、受講している／受講を予定している他科目や夏期集中の講義日程との重複に注意してください。
- ・「いまこそ『日韓』を知ろうプログラム」および「子どもの権利を考えるプログラム」については、受講確定後に「パスポートのスクランデータ（顔写真入りページ）」の提出が必要です（提出期日については後日案内します）。海外プログラムに参加を希望する場合は定期健康診断を受診していることが必要ですので、受診忘れのないよう留意してください。

<2026年度健康診断>

衣笠：4月8日（水）～4月10日（金）・4月13日（月）～4月15日（水）

BKC：4月6日（月）～4月10日（金）・4月13日（月）・4月14日（火）

OIC：4月6日（月）～4月8日（水）、4月13日（月）・4月20日（月）

詳細：https://www.ritsumei.ac.jp/health/2025_April_StudentMedicalExamination_group2/

5. 単位・成績評価について

- ・通年科目のため単位授与の時期は秋 Semester 末です（秋学期に在学しない場合は応募不可）。
- ・科目名および単位授与を行う科目区分が学部・回生によって異なります。各学部で配布されている「学修要覧」で確認してください。
- ・当科目の登録単位は受講登録制限外の扱いになるため、各学部で設けている年間受講登録制限単位数には含まれません。
- ・現地学習前、活動報告会后にレポート提出、現地学習におけるジャーナルの提出を義務付けます。各課題の提出をもってプログラムは終了し、成績評価は、事前・事後学習、報告会、現地研修における参加状況、事後に提出するレポートにより行われます（A+、A、B、C、Fでの成績評価）。

6. 受講にあたっての手續について

手続については、受講許可者発表後に moodle+R にて案内します。必ず確認し、各種手続の締切期日を厳守してください。

「平和人権フィールドスタディ」の流れ

エントリー

エントリー期間:4/6(月)AM10:00~4/13(月) AM10:00まで

エントリー方法:HP より WEB エントリー

選考結果発表と必要な手続

- ◆ 発表日時 : 4/20(月) PM1:00
- ◆ 発表方法 : 教養教育センターHP「在学生のみなさんへ」
- ◆ 「履修状況確認」画面反映日時: 5/8(金) AM6:30
- ◆ 参加費納入期限: 6/26(金)

事前学習 I 【6/20(土)】

- ①平和人権フィールドスタディに参加する上での心構えを知る
- ②「平和」と「人権」およびその「学び方」について理解を深める

事前学習 II・III

各クラス独自にフィールドスタディの準備(日程等については、各クラスのシラバスを参照)

課題(各クラス共通)

フィールドスタディ前の学びを整理するレポートの提出

フィールドスタディ

①[活動]

平和・人権の問題、すなわち人々のいのち・生活・尊厳を脅かすものとそれを克服しようとする人々の努力を理解するために、フィールドを訪ねて、当事者と出会い交流する。

②[学習効果]

当事者や同時代を生きる他者との対話・交流を通じて、平和・人権に関する学びを深める。

課題(各クラス共通)

フィールドスタディ中の学びを描いたジャーナルの提出

事後学習Ⅰ・Ⅱ

- ①フィールドスタディを通して得られた葛藤や喜びを「学び」と「感情」の両面で整理する
- ②自らの活動を評価する(事前学習Ⅲで設定した2つの目標を達成できたか、平和・人権にかかわる諸問題を理解できたか等)
- ③フィールドスタディを通じて学んだことを今後はどうつなげていくのかを検討する
- ④「活動報告会」に備えて発表準備を行う

活動報告会【11月21日(土)】

以下の観点からプレゼンテーションを行う

- ①当事者との交流を通じて平和・人権に関する諸課題をどのように理解したか
- ②事前学習Ⅱで設定した「チーム目標」と「個人目標」を活動によりどのように達成したか
- ③プログラムを通して、受講生自身はなにを「学び」、どのように「成長」したのか
- ④受講の経験やそこから得た「学び」を今後、到達目標に照らし、問題解決に向けてどう活かすのか

会場:OIC

発表:20分程度/1クラス ※発表準備はプロジェクト全員で行う。

評価対象物(レポートなど)提出